

産業建設委員会記録

令和5年2月24日(金)
15時49分～16時20分
全員協議会終了後
第3委員会室

【委員】 川上委員長、田畑副委員長
沖田委員、串崎委員、上野委員、布施委員、牛尾委員

【執行部】

(産業経済部) 佐々木産業経済部長、大屋商工労働課長

(都市建設部) 戸津川都市建設部長、西谷建設企画課長

【事務局】 大下書記

議題

- 1 所管事務調査事項について  (1) 美又温泉と旭温泉の状況について
- 2 3月8日(水)の委員会審査日程について
- 3 その他
 - ・要望書「プレミアム付はまだ応援チケット第3弾発行に係る要望書」の配付について
 - ・要望書の配布について
- 4 重要案件の意見交換会の案件見直しについて(委員間で協議)
- 5 【取組課題】浜田市の現状と将来を見据えた一次産業の在り方について(委員間で協議)
- 6 行政視察レポートについて

◆令和5年3月8日(水)10時開催の産業建設委員会における予定議題

【予定議題】

- 1 陳情審査
 - (1) 陳情第73号 三桜酒造跡地の買い取りへの反対を求める陳情について
 - (2) 陳情第75号 企業誘致について
- 2 議案第4号 浜田市手数料条例の一部を改正する条例について
- 3 議案第9号 財産の取得について(道の駅ゆうひパーク浜田)
- 4 所管事務調査
- 5 執行部報告事項
- 6 その他
- 7 重要案件の意見交換会の案件見直しについて
- 8 【取組課題】浜田市の現状と将来を見据えた一次産業の在り方について
- 9 行政視察レポートについて

【議事の経過】

〔 15時 49分 開議 〕

川上委員長

産業建設委員会を始める。出席委員は6名であり定足数に達しているので、直ちに委員会を開催する。レジュメに沿って進める。

1. 所管事務調査事項について

川上委員長

3月8日水曜日に開催する当委員会における所管事務調査についてあらかじめ決めておきたい。委員から執行部に説明等を求める所管事務調査事項があれば願います。

布施委員

一昨日だったか温泉施設の第一ビルサービスが金城観光ホテルと川隅旅館を買収したという新聞発表があった。温泉施設全体の観光振興に対する地域の考え方や市の取組が見えない。美又温泉については国民保養センターの敷地内に外湯をつけるとか、もう一つ美又温泉国民保養センター自体については、今年度は現指定管理者である西日本トータルサービスが3年間新たに指定管理についた。それにおいて、やるにしてもあそこの温泉振興に対しどういう合意形成があったのか。市の指導など、どのように考えているか。

川上委員長

今言われたのは先般行われた、美又温泉プラス旭温泉の2業者が買収され、広島の方が実はコンサルティングしていた件だと思う。私も新聞で知った。それについて地元としてどのような受けとめ方をされているのか、市としてそれを基にどのように今後進めていくのか。特に美又については今回上がっているように、再開発のような計画をされている。それを含めて市としてどのように今後進めていくか。その中には地元意見も確認しながらだと思うが。これは所管事務としてお願いしてもよろしいか。

(「はい」という声あり)

執行部はどうか。可能か。できないことはできないと言ってもらえば。実際、執行部としてはまだたくさんの情報は取られてないと思う。

布施委員

これはここだけの情報として確認したいのだが、相手側から打診があってやったのか。市でそういうことを模索されていたのか。それでたまたま手を挙げたのが第一ビルサービスなのか。それとも第一ビルサービスが全体的な温泉エリアとしての考え方の中で模索されていたのか。どこでそういう情報に市が入ってコントロールされたのかが聞きたい。

旭温泉組合もこのたび組合から出て自分で起業される。それで100人が200人に増えて、それでキャパが増えるならよいが、振興策を出さずにいて100人が来る既存施設をなしにして、新し

川上委員長

いところをやると温泉客はそこに行く。地元自治体への影響はある程度起きると思う。そういうことを踏まえて市がどこまでコントロールされていたのか。

今の話だが、これまで美又温泉関係がどのように動いていたのか、同時に金城観光ホテルの経営はどうだったのか。同時に旭温泉も、川隅という業者も撤退されたので、あと二つだけ。そのうちの一つがこういう形になっている。なぜこうなったのか。今後どうするか、それに対して市はどのように介在していくか。それがわかる形にしてほしい。市の観光産業を進める上で、非常に大事なことだと思う。

風の国、旭温泉、美又温泉、お魚市場、これを大きくまとめていくという形でどうも考えているようで、私ども産業建設委員会としては、ライディングパーク、金城カントリー、オリックス、海浜公園、という形で全部まとめて一つの観光だと思っているので、その辺を市としてどのように考えているかも調査し、ご報告いただければ産業建設委員会としての提言につながるであろうと。いかがだろうか。

産業経済部長

第一ビルサービスと金城観光や旭温泉の売買について。関与はないが、もともと経営状況は両方とも厳しいということで、それぞれ金融機関に入った情報の中でそれぞれ話をされると聞いている。その辺も含めてどういったことで今回のような売買になったかも調査して、今後どういう考えでいるか含めて報告する。

川上委員長

お客さんの考えを聞くことが非常に大事だと思う。そして我々浜田市の考えの中にどうはめ込んでいくか。委員会としても気になるところなので、それを含めて調査して結果を出し、それを生かしていきたい。

布施委員

前、第一ビルサービスがお魚市場へ出る際に、委員会として第一ビルサービスの役員を呼んで、出店の意図や展望、意気込みなどを聞いたが、温泉事業も浜田市にとって大きな集客コンテンツである。そういったことを目指すのであれば、我々委員会としても第一ビルサービスのその部門の人を呼んで、どのように考えているのかを聞きたい。次の所管事務調査では、取組事項としてタイムリーだと思う。

川上委員長

これまで私どもが言った一次産業の農林業については、ある程度提案できる部分も出ているので、次は商業と観光。商業については牛尾委員から少しそういう調査が必要ではと言われていたので、観光については次の私どもの案件として受けとめたい。これまでのいきさつ部分をまとめてもらって。資料をもとに第一ビルサービス、多分現地は1人が全てまとめてやられると聞いているので、その方の話を聞いてみたい。前段としてまとめていただくことが必要ではと考えている。可能であれば願

産業経済部長
川上委員長
田畑副委員長

川上委員長

いしたい。それでよろしいか。

(「はい」という声あり)

産業経済部長、それでよろしいか。

はい。

ではよろしく願います。

金城観光ホテルもそうだが、美又温泉全体の泉源は何か所か。金城観光ホテルは第一ビルサービスが買い取ったといっても、泉源はどうなっているのか。

その辺も含めて願います。今回議長からの話では、できれば執行部のほうで何々についてと議題名をつけてから提示してほしい。商業については、次回、牛尾委員含めて再度検討していきたい。よろしいか。

(「はい」という声あり)

では1件、よろしく願います。

2. 3月8日(水)の委員会審査日程について

川上委員長

当委員会は3月8日水曜日10時から全員協議会室で行う。予定議題はレジュメの下枠に載っているのを見てほしい。

1番は陳情審査。それから議案審査、所管事務調査、執行部報告事項を行う。陳情は今回二つ、73号と75号である。採決の際は採決・不採択はしっかり審査基準に基づいた判断をして、反対の場合は理由を明確にしてほしい。また委員会で採択した陳情については所管事務調査を含め、対応を検討することになるため3月8日、委員会の対応を審議したい。よろしく願います。

改めて陳情審査から。第73号について参考人招致は必要か。

(「必要なし」という声あり)

必要ないとのことなので、参考人招致は行わない。

続いて陳情第75号について、参考人招致は必要か。

(「必要なし」という声あり)

ではこれについても参考人招致は行わない。以上2件は参考人招致を行わないが、市の現状や対応等を確認しないと判断つかないものもあるかと思う。執行部に説明を求めることがあるのでよろしく願います。

続いて市長提出議案審査、議題2と3、そして議題3その他要望である。プレミアム付き浜田応援チケット第3弾発行にかかる要望である。これをやる。

布施委員

ここで聞いてみるのだが、これ要望は出ているが執行部として。産業建設委員会も年1回くらいは消費喚起のためにやるべきだとずっと言ってきた。コロナ対策としてやってもらうのは非常によいと。ただ第2弾の大きいところはわかるが3千円部分で分析して報告することになっていた。それを併せて報告されるのか。一般質問で誰か質問している人はいるか。ないだろう。

産業経済部長

どういう場で報告されるのか。

追加の補正予算で、特に議案質疑で第3弾発行について提案した。そのときの新規事業説明シート、その裏面に第1弾と第2弾の使用状況などを掲載する。その中で、地元応援券分と共通券分と、共通券分がどれだけ地元へ落ちたかといった資料をきちんと載せている。

布施委員

この前途中経過で業種別の状況を示されたが、あのような形か。

商工労働課長

業種別までは今回は出してない。

布施委員

いや、大きいところがあったではないか。地元の割合が。

産業経済部長

あれは前の資料で出したが、今回は出してない。

商工労働課長

第2弾については2月17日までを換金期限としていたので、今それが終わって全体の状況がようやくわかったので、その辺を事務局をやっている観光協会でも分析している。資料的には間に合わない。

布施委員

報告できるところまででよい。

産業経済部長

それであれば、はい。

川上委員長

続いてもう1件出ている。2月21日美又温泉会館について株式会社かめや旅館から提出を受けた。この点について委員から何かあるか。財政支援を賜りたいというのを話したと思うが。従前にも相当な金額で財政支援を行うと同時に指導され、確かに必要かもしれないがこれについては先ほどの温泉の今後についての部分で、検討するかもしれない。それは所管事務調査の報告を受けた後、また委員会で検討する部分があれば検討したいと考える。よろしいか。

(「はい」という声あり)

執行部もそれでよいか。

(「はい」という声あり)

ここで特段質問や執行部からの説明がなければ、執行部は退席されて構わない。

大下書記

執行部報告事項は。

商工労働課長

執行部報告事項として今予定しているのは、説明ありが四つ、資料配布のみを二つ考えている。

一つ目は商工労働課から地域おこし協力隊1名の委嘱を3月に予定していることについて。それと、災害復興室から令和3年7月、8月の豪雨災害復旧事業の進捗状況について。金城支所及び旭支所産業建設課から、温泉総選挙2022について。それと弥栄支所産業建設課から、ふるさと体験村モニターツアーの実施について。以上4件を報告したい。

水産振興課から漁業別水揚げについてと、浜田漁港水揚げ資料2022年報についての2点を資料配布のみとする。

川上委員長

よろしいか。

(「はい」という声あり)

よろしく願います。執行部は退席して構わない。

《 執行部退席 》

4. 重要案件の意見交換会の案件見直しについて (委員間で協議)

川上委員長

議会運営委員会から上げられた案件の見直しは、毎年3月に行うことが令和2年8月25日の議会運営委員会で決定していることを受け、本日議題としている。

当委員会では現在、漁港エリア活性化について、農業問題について、商業エリア活性化についての3件を案件として受けている。現在の案件を継続することも可能だが、新しく直したい案件や新たに加えたい案件があるだろうか。特に先ほどの温泉などは観光になるが。観光について入れてもよいか。

(「はい」という声あり)

今のところ、漁港エリア、農業問題はもんでいるので、残っているのは商業エリア活性化についてだが、これは牛尾委員が言っている。これにプラス観光についてを入れて4件を、当委員会の重要案件として外せないこととしてよろしいか。

(「はい」という声あり)

よろしく願います。

布施委員

農業問題ではなく農林業問題にしてもらおう。

川上委員長

はい。これで3月8日の委員会で協議とするが、既に決定したので10日までに議会運営委員会に報告となる。よろしく願います。

5. 【取組課題】浜田市の現状と将来を見据えた一次産業の在り方について

(委員間で協議)

川上委員長

先ほど言ったように林業を加えて農業・林業・漁業の関係者から話を伺い、課題を明確にしたところである。この伺った意見をもとに今年6月の定例会議において、先般も説明したように、せっかく提言するのであればサマーレビュー前にやりたいという意見を私が持っており、それについてご了解いただいたと思う。委員会代表質問を行うことで浜田市への提言としたい。これについてはご理解いただいたので、どなたが行うかとかなどについてまた協議したい。よろしいか。

(「はい」という声あり)

6. 行政視察レポートについて

川上委員長

報告書を提出した。今配信した資料がその報告書である。この報告書をもとにパワーポイントで視察レポートを作成中であ

大下書記
川上委員長

る。
私がまとめているところである。
これは田畑副委員長にお願いしている。それでよろしいか。
（ 「はい」という声あり ）
ではレポートが完成したら皆に報告する。ほかに何かあるか。
（ 「なし」という声あり ）
以上で産業建設委員会を終了する。

[16時 20分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

産業建設委員長 川上 幾雄